

こうべ ずとう かいな かいのつか びもく まめやま

首は頭塔へ、腕は肘塚町、眉目は大豆山町に飛散

—惨殺された広嗣の怨霊、玄昉を雲中へ拘引—

令和3年12月19日(日) 9時

18K・10K

JR奈良駅—崇徳寺—猿沢池—南都御霊神社—井上神社—紀寺崇道天皇社—頭塔—鏡神社—護国神社—京終駅(10Kゴール)—出屋敷町崇道天皇社—神殿町崇道天皇社—北永井町崇道天皇社—穴栗神社—古市公園—嶋田神社—崇道天皇八嶋陵—帯解駅

藤原広嗣の乱

天平十二年(七四〇)に起こった藤原広嗣の乱は、橘諸兄政権や聖武天皇に対する批判を具体化したものとして、日本古代としてはきわめて異例の戦乱でした。この戦乱によって、聖武天皇は平城京を捨てて何年も彷徨し、国分寺建立や大仏鑄造に向かいます。また、倭国以来の北部九州と畿内勢力との抗争の、最終決戦でもありました。

スタート 奈良駅

崇徳寺

WC



南都御霊神社



頭塔



鏡神社

井上神社

中間ゴール 京終駅

紀寺町崇道天皇社



護国神社 昼食 WC



神殿町崇道天皇社



出屋敷町崇道天皇社



古市公園 WC



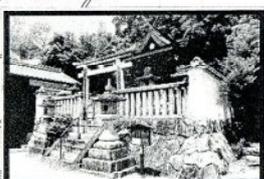
崇道天皇八嶋陵



北永井町崇道天皇社



穴栗神社



嶋田神社

ウォーキングマナー五ヶ条

1. やあ!おはよう 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で あわてず あせらず 待つ余裕
3. 広がるな 参加者だけの 道じゃない
4. 自分のゴミ 自分の責任 持ち帰り
5. 歩かせて いただく土地に 感謝して

ゴール 帯解駅

9年間ありがとうございました!!

桜井ウォーキングクラブは、参加される皆さん方のウォーキングをさらに有意義なものにしようと、例会のテーマを決め、テーマに沿ったコースの名所や旧跡の説明、お昼の雑談話をご用意して参加された皆さん方に楽しんでいただくようにやってきました。例えば巨木巡り、巨石巡り、桜井の皇居跡探索、弘法大師をめぐるウォークなど記憶にあると思います。こじんまりした所帯のクラブでしたが、これらの企画にご賛同いただいた皆さんに多数のご参加をいただき、この9年間続けられました。

しかしながら諸般の事情により、残念ながら今年で活動に終止符を打つこととなりました。また2020年と2021年はコロナ禍のため、残念ながら不本意な例会活動となりましたが、なんとか本年度の最後の5回の例会が開催でき、皆さんと再開しながらのお別れができたのは幸いでした。

今後、皆様方が一層ウォーキングに精進され、永遠に健康を保ちつつ素晴らしい人生を送られることを祈念申し上げまして、お別れのご挨拶といたします。

本当にありがとうございました。

SWC 桜井ウォーキングクラブ

〒633-0007 奈良県桜井市外山1244-5, 1245-1 TEL・FAX 0744-43-7673
URL <http://sakuraiwalk.jimdo.com/> 緊急連絡先 090-7116-7936

- ※ 例会歩行中に起きましたケガ・病気の補償につきましては、当クラブが加入しております傷害保険の範囲内とさせていただきます。
- ※ 気象警報発令時、もしくは、例会開始時において歩行することが危険と判断した場合、例会を中止することがあります。
- ※ コースおよびキロ数は、予告なしに変更することがあります。



左のQRコードをスマホで読み取っていただきますと、桜井ウォーキングクラブのホームページをご覧いただけます。

令和3年(2021年)12月19日(日)

首(こうべ)は頭塔(ずとう)へ、腕(かいな)は肘塚町(かいのづかちょう)、眉目(びもく)は大豆山町(まめやまちょう)に飛散

～ 惨殺された広嗣(ひろつぐ)の怨霊(じょれい)、玄昉(げんぼう)を雲中へ拘引(こういん)

【コース】

JR大和路線・奈良駅(受付・スタート)～崇徳寺(そうとくじ)～猿沢池～元興寺(がんごうじ)～南部御霊神社～井上神社～紀寺町崇道天皇社～頭塔(ずとう)～南都鏡神社～新薬師寺～奈良県護国神社(昼食)～出屋敷町崇道天皇社～神殿町崇道天皇社～北永井町崇道天皇社～穴栗(あなぐり)神社～古市公園～嶋田神社～崇道天皇八嶋陵～八嶋陵前古墳(八つ石)地藏尊～

JR桜井線(万葉まほろば線)・帯解駅(ゴール受付)約18km、歩数約38,000歩、参加者93名

【参考】

主催：桜井ウォーキングクラブ